

【記入例⑤ 写真現像業】
様式第1（第3条関係）（表面）

該当しない事項を二重線で見え消し

~~特定施設（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用、変更）届出書~~

年 月 日

年号を記載
（平成、令和等）

宮城県知事 ○○ ○○ 殿

仙台市青葉区本町○丁目○番○号
株式会社○○写真店
代表取締役 宮城 太郎
電話番号 022-○○○-○○○○
（氏名又は名称及び住所並びに法人に
あつては、その名称及び代表者の氏名）

設置届…第5条第1項
変更届…第7条
その他について詳細は保健所職員まで
お問い合わせください。

届出者

水質汚濁防止法第5条第1項、~~第2項又は第3項（第6条第1項又は第2項、第7条）~~
の規定により、特定施設（有害物質貯蔵指定施設）について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		○○写真店○○店	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		○○市○○町○丁目○番○号	※受理年月日	年 月 日
第5条第1項関係	特定施設の種類	68 写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
	△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	該当なし		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
第5条第2項関係	有害物質使用特定施設の種類			
	△有害物質使用特定施設の構造			
	△有害物質使用特定施設の使用の方法			
	△汚水等の処理の方法			
	△特定地下浸透水の浸透の方法			
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統			

様式第1（第3条関係）（裏面）

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別			
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造			
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備			
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法			
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統			

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

変更届出の場合は、変更の前後がわかるように記載すること。
 (変更前, 変更後でそれぞれ欄を設け, 並べて記載すること。)

特定施設の構造

フィルム現像機 (特定施設) についての情報を記入するページです。
 カタログ等に記載されている仕様を参考に記入をお願いします。

工場又は事業場における施設番号	No. 1						
特定施設号番号及び名称	68 写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設						
型 式	A社製 OO-OO						
構 造	別添カタログ参照						
主 要 寸 法	幅 610mm 奥行 1400mm 高さ 1400mm						
能 力	60本/時						
配 置	別添配置図参照						
設 置 年 月 日	<table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>号</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	年	号	年	月	日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 設置届…記入不要 変更届…記入必要 </div>
年	号	年	月	日			
工事着手予定年月日	<table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>号</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	年	号	年	月	日	
年	号	年	月	日			
工事完成予定年月日	<table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>号</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	年	号	年	月	日	
年	号	年	月	日			
使用開始予定年月日	<table border="1"> <tr> <td>年</td> <td>号</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	年	号	年	月	日	
年	号	年	月	日			
その他参考となるべき事項							

- 備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 その他参考となるべき事項の欄には、当該施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

特定施設の設備

フィルム現像機（特定施設）で使用する有害物質（鉛やカドミウムなど人体に有害な物質）についての情報を記入するページです。

工場又は事業場における施設番号	No. 1	
特定施設号番号及び名称	68 写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設	
設備	A社製 ○○-○○	
構造	別添カタログ参照	
主要寸法	幅 610mm 奥行 1400mm 高さ 1400mm	
配置	別添配置図参照	
設置年月日	◎◎ 年 月 日	
工事着手予定年月日	◎◎ 年 月 日	
工事完成予定年月日	◎◎ 年 月 日	
使用開始予定年月日	◎◎ 年 月 日	
その他参考となるべき事項	<p>使用薬品に含まれる有害物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンモニア化合物 <p>詳細は別添成分表参照</p>	<p>フィルム現像機の使用薬品の成分を確認し、記入をお願いします。</p>

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
- 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

フィルム現像機（特定施設）の使用方法についての情報を記入するページです。
業務での使用時間や使用方法を確認し、記入をお願いします。

工場又は事業場における施設番号		No. 1			
特定施設号番号及び名称		68 写真現像業の用に供する自動式フィルム現像洗浄施設			
設置場所		別添配置図参照			
操業の系統		/			
使用時間間隔		随時使用			
1日当たりの使用時間		6時間			
使用の季節的変動		なし			
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量		発色現像液 ○○mL/日 漂白液 ○○mL/日 定着液 ○○mL/日 安定液 ○○mL/日 リンス剤 ○○mL/日			
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH BOD(mg/L) SS(mg/L) アンモニア化合物(mg/L)				
汚水等の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		0.5	0.8		
その他参考となるべき事項		フィルム現像機の廃液は業者委託し全て回収する			

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

フィルム現像機（特定施設）からの排水や生活排水の処理方法について，記入するページです。排水を処理する施設について確認し，記入をお願いします。処理を行わずに放流する場合，「排出水の排出方法」の記入をお願いします。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 2				フィルム現像機の廃液			
処理施設の設置場所		別添配置図参照							
設置年月日		ⓐ年 ⓑ月 ⓒ日							
工事着手予定年月日		ⓐ年 ⓑ月 ⓒ日							
工事完成予定年月日		ⓐ年 ⓑ月 ⓒ日							
使用開始予定年月日		ⓐ年 ⓑ月 ⓒ日							
種類及び型式		B社製 ○○-○○							
構造		FRP							
主要寸法		別添資料参照							
能力		別添資料参照							
処理の方式		嫌気ろ床接触ばっ気方式							
処理の系統		別添配置図参照							
集水及び導水の方法		落差による							
使用時間間隔		随時							
1日当たりの使用時間		12時間							
使用の季節変動		なし							
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理後	処理前	処理後	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	6.5~7.5	6.5~7.5	6.5~7.5	6.5~7.5				
	BOD(mg/L)	400	40	600	60				
	SS(mg/L)	200	20	400	40				
	n-ヘキサン抽出物質(mg/L)	2	1	2	1				
	量(m ³ /日)	0.6	0.6	1.0	1.0	0.5	0.5	0.8	0.8
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法		業者委託による定期管理				フィルム現像機の廃液は業者委託し全て回収する			
排出水の排出方法		排水口 → 側溝 → ○○川				排出しない			
その他参考となるべき事項									

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該事項について記載すること。
2 排出水の排出方法の欄には、排と。

最終的に流れ込む河川・湾まで記入をお願いします。公共下水道に排除する場合は，「公共下水道に排除」としてください。

排水口から放流する水の汚染状態について記入するページです。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口 1 ←			
種類・項目	通常	最大	通常	最大	
	排水水の汚染状態	pH 6.5~7.5	pH 6.5~7.5		
	BOD (mg/L) 40	BOD (mg/L) 60			
	SS (mg/L) 20	SS (mg/L) 40			
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L) 1	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L) 1			
排水水の量 (m ³ /日)	通常 0.6	最大 1.0	通常	最大	
その他参考となるべき事項	排水口 → 側溝 → ○○川				

排水口が複数ある場合は、排水口 1, 2, 3... のように欄を分けて記入をお願いします。

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水と排水の系統について、全体の流れを記入するページです。

用水及び排水の系統

用水及び排水の系統				
	用途別用水量	用途	使用水	用水量(m ³ /日)
	生活排水	上水道	0.6	
		計	0.6	